

対北朝鮮 圧力強化で一致

自民党の河井克行総裁外交特別補佐は18日、トランプ米大統領の側近とされる Bannon 前首席戦略官兼上級顧問と東京都内で会談し、緊張が高まっている北朝鮮情勢について、日米が協調して圧力を強化する必要性で一致した。

Bannon氏は、北朝鮮との「無条件対話」に言及したテイラーソン米國務長官に強い不満を表明。後に発言を撤回したことには「正しい方向性だ」と述べた。会談後、河井氏が明らかにした。